

又全社三日ハ前述ノ如ク工所至ト会見シ申込タルモ会社側ハ
余見ノ日時等言明シ難キ旨回答セルカ当日関東労働者組合
電業工場分会員約十五名ハ「斗争米」一俵シ争議団本部ニ
寄附シ氣勢ヲ添ヘタリ

六 警察事故

叙上ノ如ク三月廿日午後三時半頃争議団約九。名工所前ニ集
合示威的行動ニ出テタルヲ以テ所轄大崎署ニ十名ノ検束者ヲ
リタルモ何レモ今日午後九時許返還セリ
右及申(通)報後也

別記

要 求 書

一 左ノ内容ニテ退職手当制度ヲ制定セラレタシ
第一年八日給、五十日分、第二年以降ハ一ヶ年ヲ増ス毎二日給三十日分加算
但シ六ヶ月未満ハ規定額ノ半額ヲ支給スコト、シテ七ヶ月以上ハ一ヶ年トシテ取
扱フコト

右 換 領 俵 也

建シ来ル十六日午前十時退社御留察相成候

昭和六年三月十三日

牟田工場従業員一同

牟田工場主殿

要 求 書

一 八特例労働制ヲ實施スル事

二年二回ノ賞與ヲ支給スル事 (上半年期二十日、下半年期二十日)

二 最低賃銀二圓五十銭ヲ支給スル事

三 日曜以外、一切ノ休業日ニハ日給金額ヲ支給スル事 (早朝ニモ含ム)

四 十四日時日ニ勤業ヲ記録フ事 但シ十四日時日、場合ハ一日減上事

五 工場ノ設備ヲ完全ニシ一切ノ危険ヲ除去スル事

六 臨時出勤手当並ニ残業手当ヲ五割ニ給スル事

七 職長ヲ全従業員ノ公選ニスル事